

様々な課題・困難を抱える女性への支援事業【宇治市】

総事業費	3,213 千円
交付金額	1,511 千円

地域の実情と課題

もっと早く相談に来ていれば、というケースもまだ多く、市民に対して気軽に相談できる窓口としての周知が必要

目的・目標

困難を抱えた情勢の相談体制の一層の強化を図る。

目標相談件数: 200件

令和5年度相談件数: 167件

事業の特徴

女性問題アドバイザー等による予約のいない電話相談を実施。

併せて、昨今問題となっている母娘間の問題にかかるセミナーを実施。

連携団体

京都府家庭支援総合センター

宇治市DV対策ネットワーク会議

本市関係各課

事業の効果

女性問題アドバイザー等による電話相談は、昨年に比べ、約8割程度に減少したが、予約のいない電話相談は一定定着している。

また、本市関係各課の他、NPO法人などとの連携は延10回に及んだ。アウトリーチも2件あった。

今後の課題

市役所内関係課についても、身体的DVだけでなく、精神的、経済的なDVを認識してもらうことにより、当課の相談や事業を啓発していく必要がある。

